



## 2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月19日

上場会社名 北川精機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6327 URL <http://www.kitagawaseiki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 雅敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 西田 圭司 TEL 0847-40-1200  
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年6月期の連結業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	4,819	13.0	541	12.5	546	13.8	492	50.9
2020年6月期	4,266	△21.1	480	△16.6	480	△13.4	326	103.6

（注）包括利益 2021年6月期 532百万円（57.6％） 2020年6月期 338百万円（40.1％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	68.22	—	23.1	8.3	11.2
2020年6月期	42.65	—	17.6	6.7	11.3

（参考）持分法投資損益 2021年6月期 ー百万円 2020年6月期 ー百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	5,853	2,227	38.1	315.79
2020年6月期	7,343	2,026	27.6	264.97

（参考）自己資本 2021年6月期 2,227百万円 2020年6月期 2,026百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	221	△21	△431	1,493
2020年6月期	728	△315	△474	1,709

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00	35	7.3	1.7
2022年6月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00		7.7	

### 3. 2022年6月期の連結業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,500	△50.8	110	△70.8	100	△72.4	80	△74.1	11.34
通期	5,000	3.7	560	3.5	550	0.6	460	△6.6	65.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2021年6月期	7,649,600株	2020年6月期	7,649,600株
2021年6月期	594,889株	2020年6月期	1,838株
2021年6月期	7,216,631株	2020年6月期	7,647,762株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	4,626	14.6	514	12.8	519	13.6	471	△42.5
2020年6月期	4,037	5.0	455	51.5	457	56.7	820	929.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	65.34	—
2020年6月期	107.29	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年6月期	5,569	2,023	2,023	1,850	36.3	286.82	286.82	
2020年6月期	7,082	1,850	1,850	1,850	26.1	241.95	241.95	

(参考) 自己資本 2021年6月期 2,023百万円 2020年6月期 1,850百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞局面からの改善が見受けられたものの、足元では再び感染が拡大する中、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、営業活動や機械装置の据付工事等に影響を受けているものの、Webを活用した商談や展示会への参加、Webカメラを使用した遠隔指導による海外据付工事を継続して実施することにより通常稼働の維持に努めてまいりました。

このような状況のもと当社グループは、最終年度を迎えた中期経営計画（目標：売上4,300百万円、営業利益380百万円）「革新と創造への挑戦～独創性で輝き続けるKITAGAWAへ～」に基づき、引き続き3つの重点項目「独自コア技術の新分野・新市場への積極展開」「徹底した工程管理と原価削減による収益性・競争力・製品／サービス品質の向上」「創造性と自主性に溢れ、継続的な成長を支える活力ある強い組織作り」に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高4,819百万円（前期比13.0%増）、営業利益541百万円（前期比12.5%増）、経常利益546百万円（前期比13.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益492百万円（前期比50.9%増）となり、売上高、営業利益ともに中期経営計画の目標を達成し、営業利益は大幅に目標を上回りました。

なお、当社グループの主要製品は、案件毎に個別の仕様に基づいて設計・製造を行うため、納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに相当期間を要し、四半期単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (産業機械事業)

銅張積層板・多層基板成形用のプレス装置、自動車部品製造ライン・樹脂成形用プレス装置など多様な受注を獲得しております。当連結会計年度は、第2四半期連結会計期間に大型案件の売上が集中したことにより売上高4,654百万円（前期比14.7%増）、原価管理の徹底、販管費の減少により営業利益528百万円（前期比15.9%増）となりました。

#### (その他)

主要販売先への油圧機器の売上が一時的に減少したことと、内部売上の比率が増加したため、売上高165百万円（前期比20.8%減）、営業利益12百万円（前期比33.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

総資産は5,853百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,489百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金215百万円、受取手形及び売掛金671百万円、仕掛品590百万円の減少によるものであります。

#### (負債)

負債は3,625百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,691百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金262百万円、電子記録債務517百万円、前受金874百万円の減少によるものであります。

#### (純資産)

純資産は2,227百万円となり、前連結会計年度末に比べて201百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益492百万円の計上と、自己株式（純資産の部のマイナス項目）331百万円の取得によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,493百万円となり、前連結会計年度末に比べ215百万円の減少となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は221百万円（前期は728百万円の獲得）となりました。収入の主なものは、税金等調整前当期純利益546百万円、売上債権の減少額672百万円、たな卸資産の減少額587百万円、支出の主なものは、仕入債務の減少額780百万円、前受金の減少額874百万円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は21百万円（前期は315百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出24百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は431百万円（前期は474百万円の使用）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出331百万円であります。

## (キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期
自己資本比率 (%)	23.8	27.6	38.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	53.5	44.6	81.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	2.4	7.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	24.2	8.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。
3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
5. 2019年6月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

当社は、当社グループのコア事業である「産業機械事業」において、当社独自の温度・圧力・真空・動作の4つの制御技術の融合である「複合制御システム」を基本に先端技術との融合を図りながら、世界最先端を支えるプリント基板成形プレス装置の開発や、樹脂成形装置、FAシステムなどの開発、製造を行ってまいりました。これからも「英知と創造」を経営理念として、独自技術をベースに高性能・高品質なオリジナリティあふれる製品の開発、製造に注力し、業容の拡大を図ってまいります。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行が長期化する懸念や米中貿易摩擦、世界経済の不確実性や国際政治情勢の混迷が強まっており、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、2021年7月にスタートする新中期経営計画「持続的進化への挑戦～社会と共に成長する強いK I T A G A W A～」(詳細は当社ホームページ<IR情報⇒財務ライブラリー⇒中期経営計画>をご覧ください)を策定しました。

環境の変化に合わせ、より機動的・能動的に市場の動きを捉えて収益機会を確実に獲得するとともに、将来に向けて持続可能な成長基盤を堅固なものとすることを目標として、諸施策に取り組んでまいります。

次期(2022年6月期)の業績予想につきましては、売上高5,000百万円、営業利益560百万円、経常利益550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益460百万円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主の皆様には、誠に遺憾ながら2011年6月期より長期間にわたり無配を継続し、大変なご迷惑をおかけしました。当社は、全社をあげて業績の回復に努めるとともに、前期において欠損填補による財務内容の健全化を図り、株主の皆様への配当の条件を整備しました。当期の業績も改善傾向を維持していることから、復配を行うこととしました。

今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案した結果、当期の配当につきましては、1株当たり5円の期末配当を実施する予定であります。

次期の配当につきましては、1株当たり5円の期末配当を実施する予定であります。

## 【基本方針】

当社は、成長投資と安定した株主還元を両立し、継続的な株主価値向上を図るため、資本政策、株主還元の基本方針を次のとおり定めております。

## 《資本政策》

当社は、財務の健全性・資本効率・株主還元の観点から、バランスのとれた最適な資本構成のもと、継続的に企業価値を向上させることを基本とする。

## 《株主還元》

当社は、財務体質の強化と今後の事業展開への対応(技術革新と競争力保持、新市場開拓のための設備投資・人材育成・研究開発など)を図るために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の維持を基本方針に、株主の皆様への利益還元を充実していくことが、重要な経営課題の一つと認識する。また、資本効率と株主還元水準のさらなる向上を図るため、自己株式取得を必要に応じて機動的に実施する。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,709,195	1,493,357
受取手形及び売掛金	2,114,929	1,443,867
商品及び製品	220	1,470
仕掛品	1,489,630	899,049
原材料及び貯蔵品	100,045	101,930
その他	150,113	139,899
貸倒引当金	△5,830	△3,999
流動資産合計	5,558,304	4,075,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	463,200	439,128
機械装置及び運搬具(純額)	103,016	77,052
土地	984,360	962,660
その他(純額)	56,254	57,289
有形固定資産合計	1,606,832	1,536,131
無形固定資産		
投資その他の資産	10,033	21,464
投資有価証券	62,948	107,320
繰延税金資産	78,359	78,232
その他	36,602	44,684
貸倒引当金	△9,790	△9,790
投資その他の資産合計	168,120	220,447
固定資産合計	1,784,986	1,778,043
資産合計	7,343,290	5,853,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	618,585	355,866
電子記録債務	1,020,124	502,718
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
前受金	1,323,855	449,736
未払法人税等	16,568	73,779
賞与引当金	19,948	21,640
製品保証引当金	43,100	44,000
その他	204,138	177,317
流動負債合計	4,346,317	2,725,055
固定負債		
長期借入金	641,681	541,685
役員退職慰労引当金	1,200	1,821
退職給付に係る負債	323,416	353,244
その他	4,212	3,994
固定負債合計	970,510	900,744
負債合計	5,316,827	3,625,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	660,987	660,987
利益剰余金	1,047,072	1,539,368
自己株式	△1,114	△332,729
株主資本合計	2,006,944	2,167,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,995	50,135
為替換算調整勘定	2,523	10,057
その他の包括利益累計額合計	19,518	60,193
純資産合計	2,026,463	2,227,818
負債純資産合計	7,343,290	5,853,619

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,266,550	4,819,356
売上原価	3,173,514	3,717,284
売上総利益	1,093,035	1,102,071
販売費及び一般管理費	612,214	561,021
営業利益	480,821	541,050
営業外収益		
受取利息	402	417
受取配当金	571	580
受取賃貸料	9,570	2,800
為替差益	8,915	14,548
固定資産売却益	6,069	5,661
補助金収入	15,247	2,000
その他	5,210	10,600
営業外収益合計	45,986	36,609
営業外費用		
支払利息	30,827	25,081
投資有価証券売却損	5,500	2,514
その他	9,906	3,259
営業外費用合計	46,234	30,855
経常利益	480,572	546,803
特別利益		
子会社株式売却益	18,657	—
特別利益合計	18,657	—
特別損失		
減損損失	148,499	—
特別損失合計	148,499	—
税金等調整前当期純利益	350,731	546,803
法人税、住民税及び事業税	49,643	68,923
法人税等調整額	△25,096	△14,416
法人税等合計	24,546	54,507
当期純利益	326,184	492,296
親会社株主に帰属する当期純利益	326,184	492,296

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益	326,184	492,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,224	33,140
為替換算調整勘定	△2,130	7,534
その他の包括利益合計	12,094	40,674
包括利益	338,278	532,970
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	338,278	532,970
非支配株主に係る包括利益	—	—



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年7月1日 至2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,335,010	1,340,745	△993,880	△1,114	1,680,760
当期変動額					
減資	△1,035,010	1,035,010			—
欠損填補		△1,714,767	1,714,767		—
親会社株主に帰属する当期純利益			326,184		326,184
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△1,035,010	△679,757	2,040,952	—	326,184
当期末残高	300,000	660,987	1,047,072	△1,114	2,006,944

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,770	4,653	7,424	430,077	2,118,262
当期変動額					
減資					—
欠損填補					—
親会社株主に帰属する当期純利益					326,184
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14,224	△2,130	12,094	△430,077	△417,983
当期変動額合計	14,224	△2,130	12,094	△430,077	△91,798
当期末残高	16,995	2,523	19,518	—	2,026,463

当連結会計年度(自2020年7月1日 至2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	300,000	660,987	1,047,072	△1,114	2,006,944
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			492,296		492,296
自己株式の取得				△331,615	△331,615
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	492,296	△331,615	160,680
当期末残高	300,000	660,987	1,539,368	△332,729	2,167,625

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	16,995	2,523	19,518	2,026,463
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益				492,296
自己株式の取得				△331,615
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,140	7,534	40,674	40,674
当期変動額合計	33,140	7,534	40,674	201,355
当期末残高	50,135	10,057	60,193	2,227,818

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	350,731	546,803
減価償却費	94,615	79,896
減損損失	148,499	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,532	1,691
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	600	621
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,200	900
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,736	△1,830
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,957	29,827
受取利息及び受取配当金	△973	△998
支払利息	30,827	25,081
為替差損益 (△は益)	△4,913	△9,204
投資有価証券売却損益 (△は益)	5,500	2,514
子会社株式売却損益 (△は益)	△18,657	—
固定資産売却損益 (△は益)	△6,069	△5,661
固定資産除却損	2,503	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△644,596	672,482
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△876,501	587,516
仕入債務の増減額 (△は減少)	744,262	△780,236
前渡金の増減額 (△は増加)	3,867	△99,531
前受金の増減額 (△は減少)	1,086,273	△874,408
未払金の増減額 (△は減少)	1,729	4,806
未払費用の増減額 (△は減少)	20,378	△40,664
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△62,922	56,935
その他	△8,428	7,150
小計	882,149	203,692
利息及び配当金の受取額	973	998
利息の支払額	△30,072	△24,922
法人税等の支払額	△124,844	△19,780
法人税等の還付額	—	61,287
営業活動によるキャッシュ・フロー	728,205	221,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	△341,780	—
有形固定資産の取得による支出	△38,079	△24,934
有形固定資産の売却による収入	59,107	27,362
無形固定資産の取得による支出	△2,524	△16,901
投資有価証券の取得による支出	△1,666	△1,687
投資有価証券の売却による収入	2,050	2,485
保険積立金の積立による支出	△2,404	△4,931
その他の収入	9,962	2,365
その他の支出	△409	△5,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315,745	△21,735
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△375,000	—
長期借入金の返済による支出	△99,996	△99,996
自己株式の取得による支出	—	△331,615
財務活動によるキャッシュ・フロー	△474,996	△431,611
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,984	16,233
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△59,551	△215,837
現金及び現金同等物の期首残高	1,768,747	1,709,195
現金及び現金同等物の期末残高	1,709,195	1,493,357

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

前連結会計年度(自2019年7月1日 至2020年6月30日)及び当連結会計年度(自2020年7月1日 至2021年6月30日)

当社グループの報告セグメントは、「産業機械事業」のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	264円 97銭	315円 79銭
1株当たり当期純利益	42円 65銭	68円 22銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	326,184	492,296
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	326,184	492,296
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,647	7,216

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。